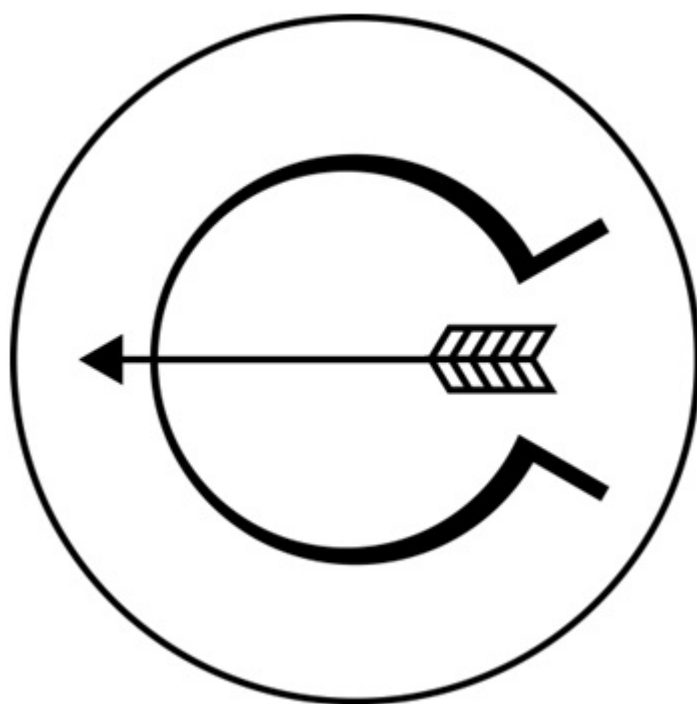


東京都リーグ戦対面開催マニュアル

第70期新人戦・女子部新人戦 仕様



東京都学生弓道連盟

【目次】

タイムスケジュール

1. 新人戦タイムスケジュール

試合の流れ

01. 会場準備完了

02. 下位校到着

03. 上位校・立合校到着

04. 荷解きなどの附矢準備・道場説明・巻藁調整

05. 附矢

06. 的見

07. 開会式

08. 試合開始

09. 試合後(閉会式)

10. 上位校→下位校 退場

11. 立合校 退場

タイムスケジュール

(午前試合)	
9:00	会場準備完了
9:05	下位校入場・立合校到着 ※下位校は 9:05 までに会場に到着して、 9:05 に入場するようにする ※立合校は 9:05 には師範席(立合の席)について待機
9:10	上位校到着 ※上位校は 9:05 には到着して 9:10 には入場出来るようにする
9:40	附矢 開始
10:20	附矢 終了
10:40	試合開始 (開会式)

(午後試合)	
14:00	会場準備完了
14:05	下位校入場・立合校到着 ※下位校は 14:05 までに会場に到着して、 14:05 に入場するようにする ※立合校は 14:05 には師範席(立合の席)について待機
14:10	上位校到着 ※上位校は 14:05 には到着して 14:10 には入場出来るようにする
14:40	附矢 開始
15:20	附矢 終了
15:40	試合開始 (開会式)

注意：

附矢時間は、道場の立てることができる的数によって延長することができる。

→1校4的を基準とし、的数の減少分の割合を附矢時間に掛けて、1的あたりに使える時間を増やす。

例)1校3的しか道場に立たない場合

40分→53分(40分×4的/3的≒53分)

※ただし、事前に連盟まで報告し、指示があった場合のみ適応。

当日に本連盟に延長する旨を報告しても認めない。

試合の流れ

1. 会場準備完了

- ① 道場番を務めている部員が会場の清掃を行い、競技校並びに立合校を迎え入れるための準備を行う。
- ② 道場番は試合終了まで待機し、附矢後の替え等を担当する。

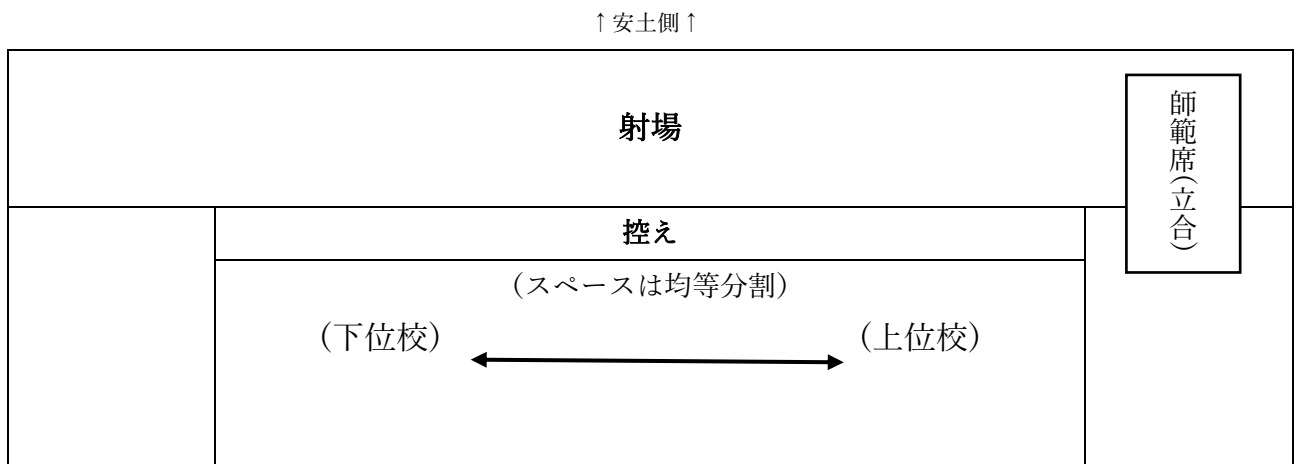
2. 下位校到着・立合校到着

- ① 競技校のうち、リーグ編成表内にて下位の大学が会場に先に到着。
- ② 道場番に入場・入室してよいかを確認する。
- ③ 確認の後に入場し、控えの下座側（神棚より遠い側）にて全員待機。
- ④ 立合校は附矢開始 35 分前までに師範席・立合席にて待機。

3. 上位校到着

- ① 競技校のうち、リーグ編成表内にて上位の大学が会場に到着。
- ② すでに控えにて待機している下位校の大学の代表（主将等）に入場してよいかを確認する。
- ③ 確認の後に入場し、先に待機している下位校に対して挨拶を行う。

射場内控えの位置



4. 荷解きなどの附矢準備・道場説明・巻藁調整

- ① 競技校は挨拶後、弓具などの荷解きを行う。
- ② 道場番は各競技校の担当者を集めて道場利用にあたっての諸注意を附矢開始までに説明する。附矢の最中の矢取のタイミング・やり方等を競技校同士で相談する。その他必要事項があれば、この段階で相談する。
- ③ 立合校は公式書類の確認・道場番と共に設備と進行確認を行う。
※詳細は立合要項を確認

5. 附矢

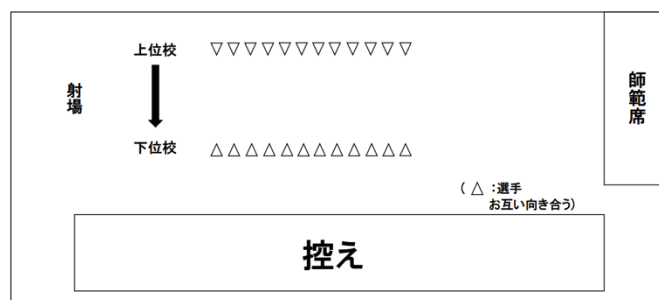
- ① 定刻になったら主審が附矢の開始を宣言する。
※附矢中の矢取りは各競技校が行う
- ② 立合校は附矢中に立合状を対戦校に配り、同時に立順用紙の所持の有無を競技校に確認。持ってきていなかった場合は立合所持の予備分を渡す。
- ③ 競技校は附矢終了時刻(10:20,15:20)までに持ち矢の宣言を行い、立順用紙を開会式にて提出できるように準備する。
- ④ 附矢終了時刻(10:20,15:20)になり次第、立合校は持ち矢であることを宣言し、附矢を終了させる。附矢終了後、道場番に的替えをお願いし、立合校（主審）が的見を開始する。

6. 的見

- ① 立合校（主審）が的見を行う。手順は立合要項を確認。
- ② 的見が完了して各校が控えに揃い次第、主審と副審が師範席の前に立って持ち的確認を行う。**全競技校がまとめて持ち的の確認を行う**。またこれらは選手が主将に変更の指示をし、その指示を主将が主審に伝える形で行う。
- ③ 確認が済み次第、立合校は的串を道場番に付けさせる。

7. 開会式

- ① 立合校（主審）から各競技校主将に試合開始の確認を行い了解が取れたら、「**ご集合願います**」の合図をもとに射場にて向かい合う形にて整列。
※整列の仕方は以下を参照。
- ② 立順用紙の交換を行った後に、立合（副審）が矢振りを行い、先攻・後攻を決定する。



8. 試合開始

- ① 立合校は貰った立ち順用紙と選手登録用紙を照合する。
※必ず照合が終わってから試合を開始する。
- ② 照合後、黒板・ホワイトボードに選手名を書く。
- ③ 副審は適宜ホワイトボード（黒板）に記録を記載する。
- ④ 立の的中確認の声掛けは主審が行う。落の選手が本座に退場次第「**お願いします。**」と主審が合図し、的中確認を行う（的場の的中確認および行射中の的中確認は、各競技校で自分の大学のものを確認する）。確認が出来次第「**結構です。**」の合図で矢取りを行う。
※確認が終わるまで矢は抜いてはいけない。

9. 試合後（閉会式）

- ① 立合校が両競技校にホワイトボードと公式記録用紙を各大学の記録と照合し、間違いがないことを確認。
- ② 立合校は各競技校に、ホワイトボードの記録に異議申し立てがないか確認する。
- ③ 確認後、主審が「**ご集合願います**」と合図し、閉会式を行う。
※開会式と同様の並び方で整列する。
- ④ 試合の的中と勝敗を宣言し、試合の終了を宣言する。

10. 上位校→下位校 退場

試合結果に関わらず、帰りの挨拶を行った後に上位校から順に退場する。

11. 立合校 退場

競技校の退場を確認後、忘れ物の確認を行う。

立合校は会場を出る前に連盟に結果を提出する。